

## ワシントン便り

海外だより  
~~~~~

白石 裕\*

拝啓 御無沙汰しているうちに、当地に参つてからもう8ヶ月もたつてしまいました。ワシントン (D. C.) の9月の残暑にふうふう言いながら、アパート探し、電話器の買出し、子供の入学手続きなど、夢中でやつているうちに秋になり、コオロギの鳴き声は萬国共通で羨ましいとつくづく感じました。紅葉こそ少ないものの枯葉の褐色が楓の黄葉に混じつて結構見事な色模様を示すカラーチェンジ、そしてfallとはよくいつたものだと思う落葉の季節、七面鳥の丸焼きを喰べる(サッパリしていて仲々イケます) サンクス・ギビング(11月末)が終わるともう冬です。ワシントンの冬はとても厳しいと聞いており、事実、クリスマスからお正月にかけて強力な寒波に見舞われ新雪のお正月を迎えましたが、日本からの変な外人に敬意を表したのか、ワシントン子に言わせるとcrazyな好天気続きで、日本とは逆に暖冬異変であつたようです。

“comes like a lion, goes like a lamb”といわれるワシントンの3月も終り、4月の声と同時にレンギョウが、木蓮が、そして桜が咲き始めます。ワシントンの桜といえばポトマック湖畔が有名で、歩いて小1時間ほどのタイダル池の周りには1912年に東京市が贈った桜が650本ほど見事に咲いています。珍しくも好天気であつた今年の桜祭りに、2万人の人出があつたと新聞が報じていました。花が咲いてはじめて気がついたのですが、ワシントンには本当にたくさんの桜が一重、八重、シダレ桜と種類も豊富にいたるところに植えてあります。ことによると、花のお江戸のお株を奪っているかも知れません。庭の草花が意外に少ない当地では、紅、白のハナミズキやツツジが新緑の中に咲き乱れる今が、一年中でもっとも美しい季節ではないでしょうか。

私共の住んでいるところは、ワシントン郊外のメリーランド州に少し入つたところですが、森あり丘ありそして小川沿いの公園ありで、自然がそつくり残っています。毎朝、キツツキの音が森からも聞こえ、リスが電話線を伝つて森から出勤してきます。道路沿いには、アパートが並んでいるのですが、それでも自然が生きている原因の1つは建物の建て方にあると思います。学校もアパートも個人住宅でも、傾斜地は傾斜したまま、崖は崖のまま、自然の地形をそのまま取り込んだ姿で建物を建てています。学校のグラウンドでさえ必要最小限の整地に止めているようです。土地が豊富にあるからこそできる建て方かも知れませんが、巨大な機械力を持ちながら樹

木の1本でも余計には切らないというキメの細かさには感心しました。

ワシントンは地理的にも南部と北部の接点で、いろいろな人種が住んでいます。ですから、日本的な意味での外国人はいない都市で、言葉さえ不自由でなければすぐに土地の生活に溶け込むことができます。近年、スペイン系、韓国系の人達がとくに増えている由で、どこかの国で内紛があるとそこからの流入が増すというのが一般的傾向のようです。アメリカ自身、内政、外交とも多くの問題を抱えて苦しんでいます。それでも難民の受け入れを拒まないあたり、やはり社会的蓄積がしつかりしていると共に、自由社会の旗手としての抱負があるのだと思います。

省資源、省エネルギーのPRは盛んで、それぞれの郡(カントリー)ごとにチラシを配り、とくにAIカンと新聞紙の回収を呼びかけています。また、消費者への省エネルギーのアプローチは、一般に普及しており、エネルギー消費量が多く、かつ商品(製造会社、型式)ごとのエネルギー効率の差が大きいもの(冷暖房器、ポイラー、冷蔵庫、洗濯器、皿洗器など)について、政府機関が測定したエネルギー効率をエネルギーガイドとしてステッカーに明示するように規定しています。エネルギーガイドには、全商品のうちの最高と最低のものに比較し、その商品がどの程度のエネルギー効率をもっているかを年間推定運転費という消費者の解りやすい形で表示しています。消費者がこのステッカーを見れば、価格と共に運転費も考慮に入れた商品の購入ができ、エネルギー対策と共に消費者サービスにもなっています。

当地のテレビや新聞にニュースとして日本のことが報道されることは極めて珍しく、ときどきニュースになるのは日本車輸入の話ぐらいです。最近、ガソリンがずいぶん高くなり(税込みで80円/lくらいでしょうか)、燃費のよい日本車の人気は増す一方です。当地の自動車のコマーシャルには技術的データがなく、アメリカの車がどの程度の燃費なのか詳細にわかりかねますが、大雑把な感じでは同じクラスを較べると倍近く日本車の燃費がよいのではないかと思います。燃費の差をもたらず最大の原因は車の重さで、アメリカの車はとにかく重く頑強にできています。長距離を乗り廻すのなら話は別でしょうが、都市の中で使うには燃費のよい小型車が適しているのは当然で、フルサイズの新車はあまり見当たらず、新車では日本車かVWが目立っています。冬場に融雪

\* 東北大学選鉱製錬研究所教授 理博 Catholic University of America に滞在

用の塩を砂に混ぜて大量に撒きますので、塗装技術がこれからの勝負どころではないでしょうか。

車にかぎらず街を歩いてデパートやスーパーなどを覗いて見ますと、商品の 70~80% が外国製品であることに驚かされます。日用雑貨は台湾製、衣料では韓国、精密工業製品では日本が断然多く、靴のイタリア製、かんづめなどの英国製を除くと意外にヨーロッパ産が少ないようです。今や日本の製品は高級品の代名詞みたいで、“これは日本製だよ”というのが、一昔前の“made in U. S. A”を有難がった日本の感覚と似てきています。本当に街を歩いていると農産物以外は外国製品に追いつまれているように感じられ、日常生活を通して得られるアメリカの印象は“偉大な農業国”でありました。先進国中の先進国であるアメリカが先進国の旗手であり自由社会の保護者を自認するがために陥りつつある伸び悩み、というよりはむしろ後退現象については、アメリカ人自身が強い危機感を抱いており、外交面、軍事面の切迫感と共にレーガン政権を選ばせた結果になつたのでしようが、現状打破を計るアメリカの対応策とその前途に関しては、我々としても近い将来に起こりうる 1 つの事

例として十分に注目する必要があるかと思ひます。

21 世紀にむけて地球はますます小さくなり、各国間の交流が加速度的に増加することは明らかです。いわゆる国際社会が字義どおりに機能し、かつ核戦略を片手に人類が繁栄してゆくためには、nationalism と internationalism の融合を社会・経済のみでなく、哲学・思想をも含めて具現化するという大きな問題を、人類の英知をもつて解決しなければならないと思ひます。そのため、孤立系から閉じた系、さらに開いた系に対応できる意識の変化をまずもつて準備しなければならないでしょう。

とんだ大風呂敷を拡げてしまいましたが、イースターホリディの人波が寄せ返すホワイトハウスの奥で、一体どんな世界戦略が練られているかと想像しますと、ホワイトハウスとクレムリンを結ぶホットライン 1 本に人類の運命が懸つているという現実にはゾッといたします。

もう 1 ヶ月もすると当地に長く暑い夏がやってきました。そろそろ店仕舞して帰る用意をしなければなりません。秋口には、またお目にかかれると存じますが、どうぞ御元気で過ごして下さい。

敬具

統 計

主要国の特許出願活動 (その 2)

下の表は、主要国において外国人の特許出願件数がどの程度あるか、また自国への出願とどんな割合になつているかを示したものである。たとえば日本では、1977 年の全出願数 161 006 件の内、日本人の出願が 135 991 件、外国人の出願は 25 015 件で、後者は全出願数の約 16% に当り、その内訳はアメリカ人からの出願が第 1 位で 10 836 件、第 2 位は西ドイツで 5 094 件、以下イギリス、フランス、ソビエトなどとなつている。外国人が出願する比率 (A/B) は日本が最も少なく、アメリカは 38%、西ドイツは 50%、ソビエトに至つては 99% 以上に達している。ソビエトの場合

は、主要国の特許出願活動 (その 1、本号 p. 1573) に示されているように、特許とは別に発明者証という制度があつて最近では年間 10 万件を超えており、これを加算すれば外国人の出願はわずか 3% 程度となろう。

一方、外国への出願数 (a) と自国への出願数 (b) との比率 (a/b) は、ソビエトは別として西ドイツで 196%、フランスで 194% など、各国とも外国へ積極的に特許出願を行つているのに対し、日本はわずかに 21% である。日本国内の特許出願件数は 16 万件以上 (1977 年) で世界でもつとも多いのであるから、今後は海外にもどしどし出願することが望まれる。

(東京工業大学 田中良平)

特許-主要国における外国人の出願 (1977年)

特許庁年報 昭和 54 年版, pp. 170~171

| 出願人の<br>国籍 | 被出願国   |                  |                  |                  |                  |                  |             |                              |                              |       | a/b<br>(%) |
|------------|--------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------|------------------------------|------------------------------|-------|------------|
|            | 日<br>本 | ア<br>メ<br>リ<br>カ | 西<br>ド<br>イ<br>ツ | イ<br>ギ<br>リ<br>ス | フ<br>ラ<br>ン<br>ス | ソ<br>ビ<br>エ<br>ト | そ<br>の<br>他 | 対<br>外<br>国<br>出<br>願<br>(a) | 対<br>自<br>国<br>出<br>願<br>(b) |       |            |
| 日 本        | 135991 | 9674             | 4626             | 3601             | 2345             | 236              | 8564        | 29046                        | 135991                       | 21    |            |
| ア 美        | 10836  | 62863            | 10283            | 11580            | 8637             | 1006             | 53397       | 95739                        | 62863                        | 152   |            |
| 西 ド        | 5094   | 8903             | 30247            | 6749             | 7420             | 764              | 30408       | 59336                        | 30247                        | 196   |            |
| イ 英        | 1762   | 4533             | 2573             | 21114            | 2159             | 204              | 11970       | 23201                        | 21114                        | 110   |            |
| フ ラ        | 1488   | 3007             | 2761             | 2467             | 11811            | 333              | 12910       | 22966                        | 11811                        | 194   |            |
| ソ ビ        | 463    | 610              | 539              | 398              | 457              | 4                | 1072        | 3539                         | 4                            | 88475 |            |
| そ の        | 5372   | 11341            | 9372             | 8514             | 7149             | 1235             | —           | —                            | —                            | —     |            |
| 外 国        | 25015  | 38068            | 30154            | 33309            | 28167            | 3778             | —           | —                            | —                            | —     |            |
| 全 出        | 161006 | 100931           | 60401            | 54423            | 39978            | 3782             | —           | —                            | —                            | —     |            |
| A/B (%)    | 16     | 38               | 50               | 61               | 70               | 99               | —           | —                            | —                            | —     |            |